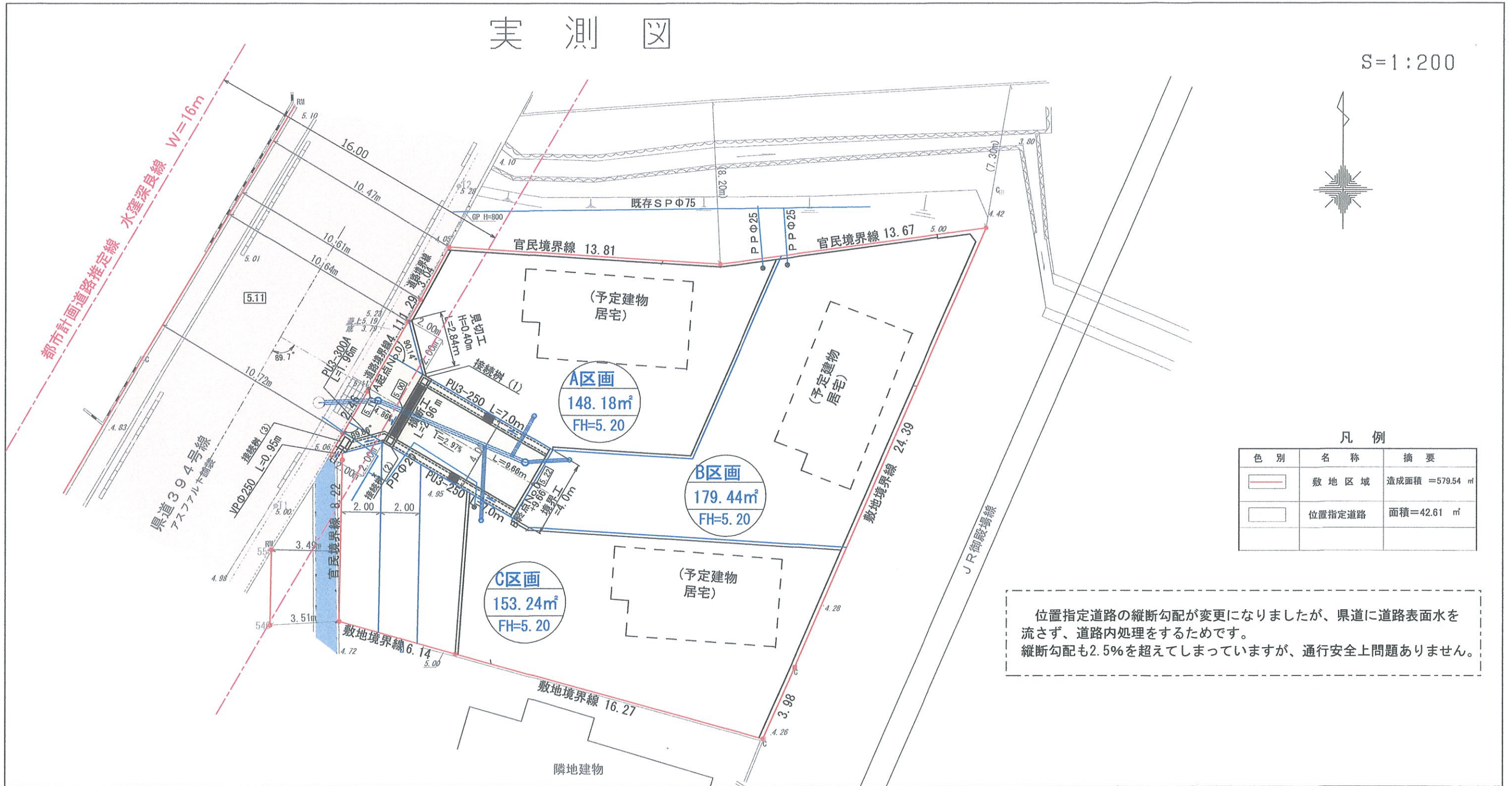


2 地籍図(実測図及び公図写し)

実測図

S=1:200



凡例

色別	名称	摘要
<span style="border: 1px solid red; display: inline-block; width: 10px; height: 10px;"></span>	敷地区域	造成面積 = 579.54 m <sup>2</sup>
<span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 10px; height: 10px;"></span>	位置指定道路	面積 = 42.61 m <sup>2</sup>

位置指定道路の縦断勾配が変更になりましたが、県道に道路表面水を流さず、道路内処理をするためです。  
縦断勾配も2.5%を超えてしまっていますが、通行安全上問題ありません。

凡例	申請する道路の位置	指定された道路の位置及び建築線	敷地界	町村界	予定建築物 〔用途を記入すること。〕	都市計画路線	下水	井戸	
方位	予定する道路の位置	廃止される道路の位置	〔指定年月日及び指定番号を記入すること。〕	地番号界	市郡界	既存建築物 〔用途を記入すること。〕	主要出入口	塀	生け垣

(注)

- 1 図面中に地番及び氏名をそれぞれ記入してください。
- 2 方位は、1の4欄の図中の方位と一致させてください。
- 3 道路の長さの単位は、メートル(小数点以下第2位まで)としてください。
- 4 1の承諾書、付近見取図等と2の地籍図(実測図及び公図写し)を別様にする場合は、1の3欄の土地所有者等の記名押印に用いた印章で割印をしてください。